



TrustSec セキュリティグループ名のダウンロード

- [TrustSec セキュリティグループ名のダウンロード \(1 ページ\)](#)

TrustSec セキュリティグループ名のダウンロード

TrustSec セキュリティグループ名のダウンロード機能は、ネットワーク アクセス デバイスにダウンロードするセキュリティグループタグ (SGT) ポリシーを拡張して、SGT 番号とセキュリティグループアクセスコントロールリスト (SGACL) ポリシーに加えて SGT 名を含めます。

レイヤ 3 論理インターフェイスと SGT のマッピング

TrustSec セキュリティグループ名のダウンロード機能は、基盤となる物理インターフェイスに関係なく、次のレイヤ 3 インターフェイスのいずれかのトラフィックに SGT を直接マッピングするために使用されます。

- ルーテッド ポート
- SVI (VLAN インターフェイス)
- レイヤ 2 ポートのレイヤ 3 サブインターフェイス
- トンネル インターフェイス

cts role-based sgt-map interface グローバル コンフィギュレーション コマンドは、(SGT アソシエーションが Cisco ISE または Cisco ACS アクセスサーバーから動的に取得される) 特定の SGT 番号またはセキュリティグループ名を指定するために使用します。

TrustSec セキュリティグループ名のダウンロードの設定

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Device> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	cts role-based sgt-map interface type slot/port [security-group name sgt number] 例： Device(config)# cts role-based sgt-map interface gigabitEthernet 1/1 sgt 77	SGT は指定されたインターフェイスへの入力トラフィックに適用されます。 • interface type slot/port ：使用可能なインターフェイスのリストを表示します。 • security-group name ：SGT ペアリングに対するセキュリティグループ名は Cisco ISE または Cisco ACS で設定されています。 • sgt number ：(0～65,535)。セキュリティグループタグ (SGT) 番号を指定します。
ステップ 4	exit 例： Device(config)# exit	グローバル コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ 5	show cts role-based sgt-map all 例： Device# show cts role-based sgt-map all	入力トラフィックに指定された SGT がタグ付けされたことを確認します。

例：TrustSec セキュリティグループ名のダウンロード

次の例は、入力インターフェイスへの SGT のダウンロード設定を示します。

```
Device# config terminal
Device(config)# cts role-based sgt-map interface gigabitEthernet 6/3 sgt 3
Device(config)# exit
```

次の例は、入力インターフェイスの入力トラフィックが適切にタグ付けされていることを示します。

```
Device# show cts role-based sgt-map all
```

```
IP Address          SGT      Source
=====
15.1.1.15           4        INTERNAL
17.1.1.0/24        3        L3IF
21.1.1.2            4        INTERNAL
31.1.1.0/24        3        L3IF
31.1.1.2            4        INTERNAL
43.1.1.0/24        3        L3IF
49.1.1.0/24        3        L3IF
50.1.1.0/24        3        L3IF
50.1.1.2            4        INTERNAL
51.1.1.1            4        INTERNAL
52.1.1.0/24        3        L3IF
81.1.1.1            5        CLI
102.1.1.1           4        INTERNAL
105.1.1.1           3        L3IF
111.1.1.1           4        INTERNAL
```

```
IP-SGT Active Bindings Summary
```

```
=====
Total number of CLI      bindings = 1
Total number of L3IF    bindings = 7
Total number of INTERNAL bindings = 7
Total number of active  bindings = 15
```

TrustSec セキュリティグループ名のダウンロード機能の履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

リリース	機能	機能情報
Cisco IOS XE Gibraltar 16.11.1	TrustSec セキュリティグループ名のダウンロード	この機能は、ネットワーク アクセス デバイスにダウンロードする SGT ポリシーを拡張して、SGT 番号と SGACL ポリシーに加えて SGT 名を含めます。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> [英語] からアクセスします。